

## 日本鉄鋼協会・日本金属学会 中国四国支部 講演会内規

### (支部講演大会)

第1条 支部講演大会は下記の順番で行う 全国大会との競合などがある場合は順序の入れ替えが生じる場合もある

山口→岡山→愛媛→鳥取→徳島→広島→島根→高知→香川→山口→...

2 支部大会の運営は大学あるいはそれに対応する学術教育機関に所属する会員が行う

3 支部から貸与された物品は補充の上、次期開催機関に送付すること その際に生じる経費は支部が支払うこと

### (研究会)

第2条 支部研究会は「金属物性研究会」「材質制御研究会」「若手フォーラム」とする

(1) 「金属物性研究会」と「材質制御研究会」はそれぞれ学術的と工学的観点での研究会とする

(2) 「若手フォーラム」は学生や若手研究員の研究発表および交流の場とし、特に11～12月に行われる「若手フォーラム」では支部講演大会での優秀講演発表学生と支部長賞受賞学生の講演を行う

2 支部研究会を企画および実施するために研究企画委員を置く

(1) 研究企画委員は「日本鉄鋼協会・日本金属学会 中国四国支部 研究企画委員」に別途定める

(2) 研究企画委員の承認は支部会議もしくは支部委員会において行う

(3) 研究企画委員は積極的に支部研究会の企画および実施を行う

(4) 研究企画委員が所属する機関それぞれに取りまとめを行う研究企画委員を置く

(5) 企画担当幹事は取りまとめを行う研究企画委員を通して各機関での支部研究会の実施の意向を調査する、または、実施の可能性を打診する

### (記念講演会)

第3条 鉄鋼協会主催の湯川記念講演および金属学会主催の本多光太郎記念講演(以降記念講演)は最低年二回開催されることとする

(1) 記念講演は支部会議および支部講演大会に合わせて開催するそれ以外に行う場合は支部幹事会で承認を得る必要がある

(2) 講演者は支部幹事会で候補者を選定する 講演者の都合により講演予定者が辞退した場合は第二候補者に講演依頼を行う

(3) 講演者との連絡は支部委員もしくは併催研究会の主催者が行う

(4) 記念講演の会場設営や参加者人数の集計などは支部会議併催の場合は専任幹事、支

部講演大会および研究会併催の場合は主催者が行い、結果を会計及び企画担当幹事に報告する

付則

1. この規程は平成 27 年 8 月 19 日より施行する
2. 令和 3 年 8 月 24 日より一部改正

日本鉄鋼協会・日本金属学会 中国四国支部 研究企画委員 (2021年度)						
岡山大学	竹元 嘉利	上森 武				
岡山理科大学	竹村 明洋	清水一郎	中川 惠友	金谷 輝人		
岡山県立大学	福田 忠生	尾崎 公一				
鳥取大学	音田 哲彦	陳 中春				
島根大学	森戸 茂一	北川 裕之				
松江高専	新野邊 幸市					
香川大学	田中 康弘	松本 洋明				
香川高専	相馬 岳					
徳島大学	久澤 大夢					
愛媛大学	岡野 聡	小林 千悟	山室 佐益			
新居浜高専	當代 光陽	真中 俊明				
高知工科大学	新田 紀子					
山口東京理科大学	吉村 敏彦					
広島大学	宮岡 裕樹	杉尾 健次郎	松木 一弘	佐々木 元	市川 貴之	崔 龍範
広島工業大学	王 栄光	岡部 卓治	日野 実			
広島国際学院大学	李木 経孝					

- ① 各機関の先頭の研究企画委員は取りまとめを行う